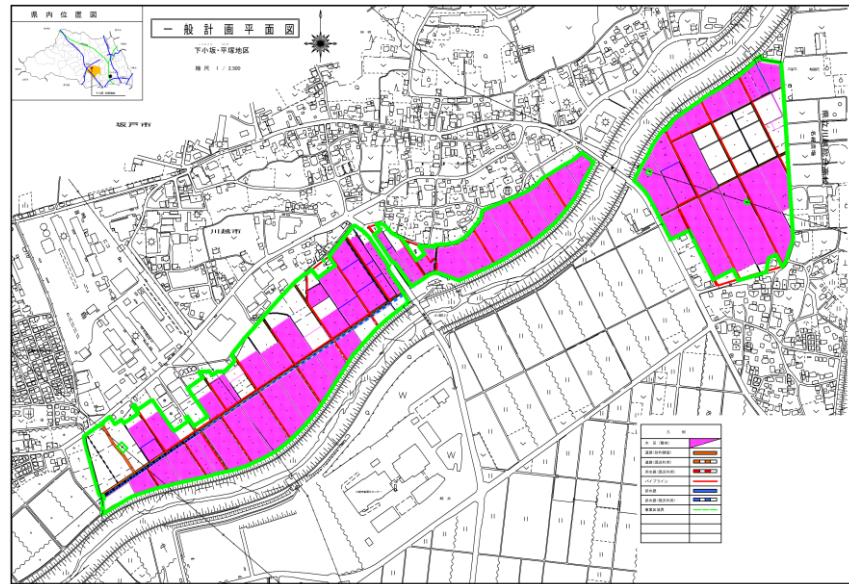


事後評価概要

事業名	ほ場整備事業(埼玉型)	地区名	しもおさか・ひらつか 下小坂・平塚
事業箇所	川越市	事業実施機関	東松山農林振興センター
総事業費	3億7780万円	事業期間	平成28年度～令和元年度
事業の概要	<p>【事業目的】</p> <p>本地区は、川越市の北部の一級河川小畔川両岸に広がる水田地帯で、昭和29年から30年にかけて、耕地整理に伴い10a区画で整備された地域である。</p> <p>その後、地域では機械の大型化を進めようとする農家が現れたが、10a区画では作業効率が悪く道路も狭いため、機械のすれ違いが困難となっていた。</p> <p>地区内の水路は、用水と排水が分離されていたが、ほとんどが土水路であったため、用水の適切な配分や排水に支障をきたしていた。</p> <p>一方で、経営面では、多くの農家は後継者問題を抱えていた。さらには、小さな区画の農地では借り手がなく、地域では、「このままでは耕作放棄地となってしまう」と危機感を持っていた。</p> <p>本地区では、ほ場整備事業により、農地の大区画化や用排水路の改修及び道路の拡幅といった生産基盤の整備を行った。</p> <p>併せて、農地中間管理事業を導入した貸借を進めることにより、担い手農家への農地集積が促進され、農業生産の効率の向上が期待できる。</p> <p>【事業内容】</p> <p>区画整理：23.2ha</p> <p>用水路工：6.7km、</p> <p>排水路工：3.3km</p> <p>農作業道の整備（農道工）：5.1km</p>		

【平面図】



事業実施前と事業完了時及び現在の比較

事業効果

	実 施 前 (平成 27 年)	事 業 完 了 時 (令和 元 年)	現 在 (令和 6 年)
担い手農家数 (認定農業者数)	11経営体	11経営体	10経営体
担い手農家経営面積	4.7ha (15%)	19.0ha (62%)	23.6ha (77%)

農地の大区画化や道路及び用排水路の整備により農作業効率が向上した。また、担い手農家への利用集積が進み、規模拡大による農業経営の安定化が図られた。

その他
(整備写真)

【整備前】





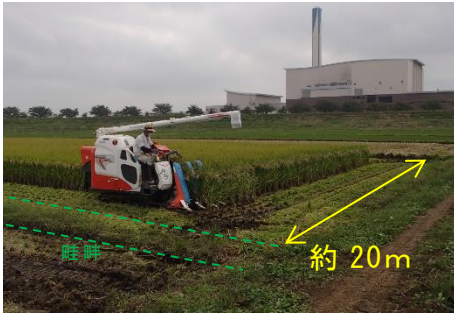
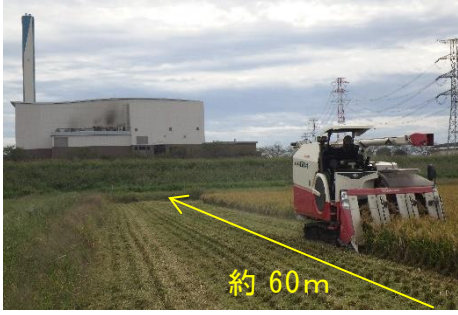


【整備後】



《農地の大区画化》



《用排水路の整備（コンクリート化）》

<p>その他 (整備写真)</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>【整備前】</p>  </div> <div style="font-size: 4em; color: blue;">➡</div> <div style="text-align: center;"> <p>【整備後】</p>  </div> </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">《農道の拡幅》</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>営農状況（刈取り作業）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>【整備前：3条刈】</p>  </div> <div style="font-size: 4em; color: blue;">➡</div> <div style="text-align: center;"> <p>【整備後：6条刈】</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;">  <div style="font-size: 4em; color: blue;">➡</div>  </div> </div>
<p>事後評価結果</p>	<p>事業の結果、当該地区では大型機械の導入が行われ、作業効率の向上が認められた。</p> <p>また、当該地区では、ほ場整備事業の実施に併せて、平成28年度から多面的機能支払交付金を活用した地域活動に取り組んでおり、地区内で整備された各施設の維持管理や保全活動に努めている。</p> <p>さらには、農地中間管理事業を活用した担い手農家への農地利用集積が着実に進んでいる。</p> <p>※完了時の農地中間管理事業の加入率：91%（R7.10時点）</p>

【別添資料】

- ・ 集積状況図（事業実施前）
- ・ 集積状況図（現在）

集積状況図(事業実施前)

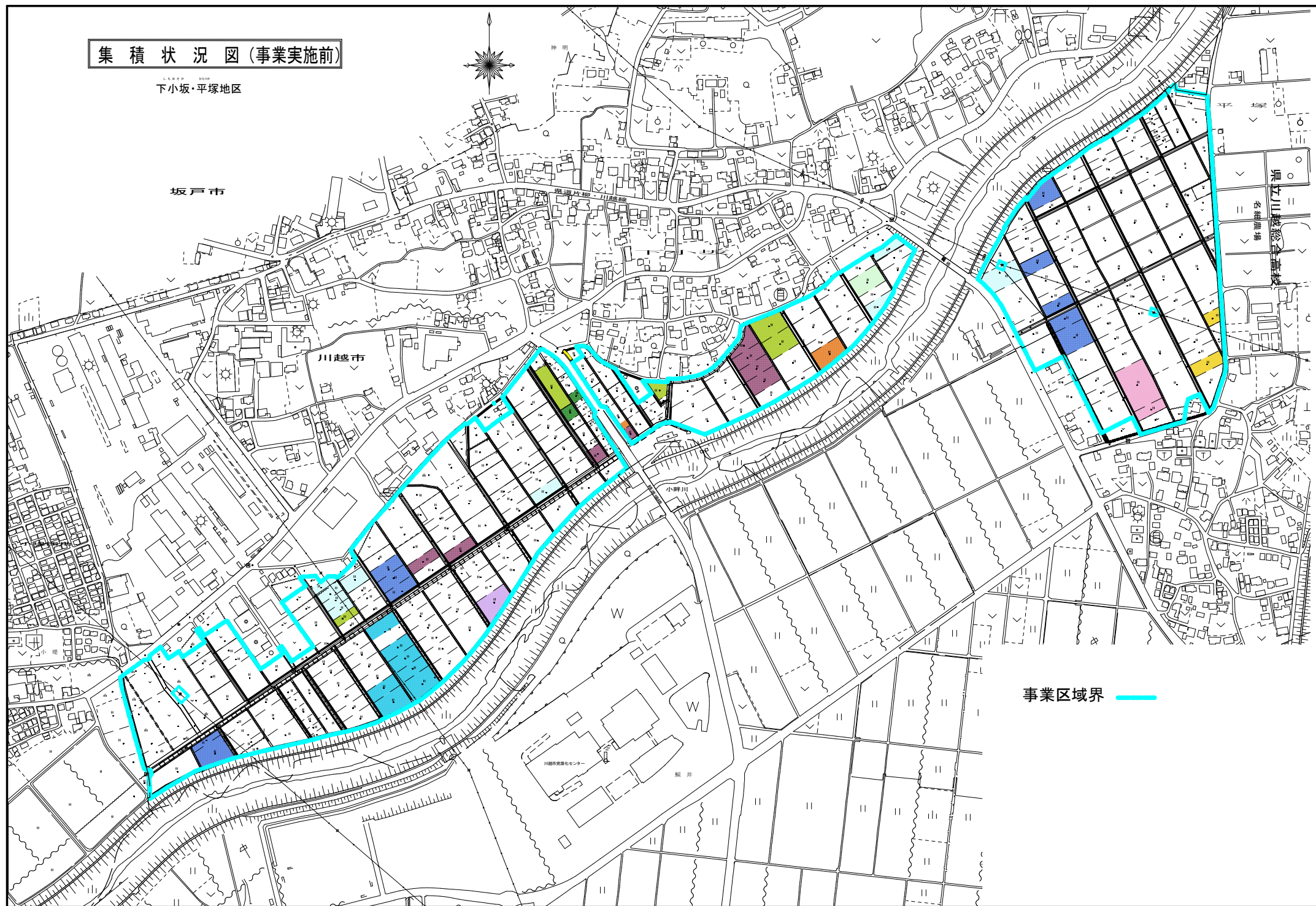
下小坂・平塚地区

坂戸市

川越市

県立山越総合高校
名瀬農場

事業区域界



集積状況図(現在)

下小坂・平塚地区

坂戸市

川越市

県立山越総合高校
名瀬農場

事業区域界

